

「歩こう会」感想文

2年7組 田口 優菜

今年度の歩こう会は6月3日に鎌倉・江ノ島で開催されました。1年生は江ノ島から鎌倉へ、2・3年生は鎌倉から江ノ島へ向かいました。

私が特に印象に残ったのは高德院の鎌倉大仏です。初めて拝観させて頂きましたが、想像以上の大きさと、とても迫力がありました。今回の歩こう会を通して、江ノ島の自然や鎌倉の歴史を感じられる街並みや建物を実際に見ることができ、とても良かったです。途中から雨が降り出してしまったのは残念でしたが、それでも楽しい思い出を沢山作ることが出来ました。

私にとって今年度の歩こう会は豊島高校での今後の生活がより良くなるきっかけになった行事だと思います。何故かと言うと、生徒が主体となり、歩こう会の計画案を立てたからです。私は今年度歩こう会準備委員として携わせて頂きました。昨年度の学期末から実施地や実施時間、コロナ禍であることや人数の問題などを踏まえながら計画を立てていきました。この様に生徒の活躍出来る場面がより増えてきていることはとても良いことだと私は思います。学校という場所は私達生徒がいくら発言してもその意見が通る訳ではありません。継続して行動を起こしていかなければならないのです。その点で言えば、生徒が主体となり行動を起こしているということはとても大きな一歩であると感じました。

これからの行事を生徒が主体となり活動している姿がより多くなっていくことが楽しみです。またそれだけでなく、それを他人ごとだと思わず生徒全体が積極的に参加して欲しいなと思います。

